

令和元年度 射水 まち×福祉 共創ラボ 講演会
アンケート結果（6月22日実施）

1 今回の講演会の内容はいかがでしたか？

- | | |
|-----------------|-----|
| 1. 大変参考になった | 47人 |
| 2. 参考になった | 6人 |
| 3. あまり参考にならなかった | 0人 |
| 4. 参考にならなかった | 0人 |

2 今後の事業や取組につなげていく気付きやアイデア等が得られましたか？

- | | |
|------------|------------|
| 1. 得られた | 51人 |
| 2. 得られなかった | 1人 記入なし 1人 |

※1又は2を選択した理由や内容等をご記入ください。（抜粋）

- ・とても共感できうれしかったです。
- ・見せていただいた事例の中・話の中にいろいろなアイデアがあった。
- ・利用者様に出来ることをしていただく。認知症の方には自分の居場所だと思っただけの環境をつくる。
- ・決まったマニュアルで仕事をするのではなく、もっと自由な発想で仕事をしていきたいと思った。
- ・記憶ではなく、感情に働きかける。
- ・利用者さんの潜在能力をいかに引き出すか、どう携わっていくのかを考えさせられた。
- ・もっと自分らしく利用者さんと一緒に楽しくやっていきたいと思いました。
- ・自分の考えている事を職員に伝える方法が分かった。
- ・介護される側の人は「向こう側の人」と思ってしまう自分に気付きました。
- ・心地よいかを考えて仕事に取り組んでいきたいと思います。このような気付きが得られたことに大きな収穫を感じました。
- ・自分が知らない間にマニュアルに沿った考えになってしまっていることに気づくことができたため。
- ・1人1人の人生や生活、個性を大切にケアする視点の大切さを感じた。
- ・利用者のアセスメントや思いを把握でき、自立支援に向けて小さなことから頑張っていきたい。
- ・大変興味深く聞かせて頂きました。認知症の高齢者と携わっていくためには詳細なアセスメントがあってはじめて実現できていることが理解できました。
- ・わかっていながらなかなかできていないです。業務中心になってしまっています。自立、その人らしさ、互いに助けあっているような関係性になっていきたいです。

・正直、今まで介護というものに対して良いイメージというものを持っていなかったが、あおいけあの人々の写真を見て考えが大きく変わった。

・パーソナル情報をきちんと集め、個々の行き方を把握する事で本人の居場所、生きがいづくりができると地域で生活することができると改めて思いました。

3 地域のチカラを引き出す福祉職の可能性について考えることはできましたか？

1. できた 51人
2. できなかった 1人 記入なし 1人

4 働きたいと思える事業所づくりについてアイデアは得られましたか？

1. できた 46人
2. できなかった 3人 記入なし・その他 4人

5 今後もこうしたセミナーに参加したいですか？

1. はい 53人
2. いいえ 0人

6 自由記入欄（抜粋）

- ・とても参考になり、利用者様とのかかわりを考えさせられた。
- ・自分だったら利用したいサービス、施設、安心して人の役に立てる居場所を意識した仕事をしていきたいと思います。学びの多い講演会に参加させて頂き大変良かったです。
- ・地域の関わりは地域に出向くことも大切であるが自分達の施設が壁を破らないといけない。
- ・とても参考になりました。利用者の方は私たちより経験もあるのでその人ができる事をしていきたいと思いました。

7 あなたについて教えてください。

<所属の団体等>

1. 社会福祉法人 24人
2. 株式会社 9人
3. NPO法人 3人
4. その他 8人
5. 市職員 8人 記入なし 1人